

敬天ブログの投書にサンフランシスコエンタープライズによるギルドコーポレーションのM&Aの話が出ていましたが、これはUR南青山の件で野口真紀が突然登場してくる前の話です。

これで野口真紀は裁判で負けて多額の負債を負ったことになります。債権者の方々はこのUR南青山の件で12億円を超える手数料を手にするを知っていたのでしょう。そして野口真紀も手数料が手に入ったら返済しますとか言い逃れをしていた最中に、突然債権者破産の申立てとなったわけです。

銭を手にした野口真紀は債権者に返済するどころか、偽装の債権者破産申立をしてきたわけです。手にした金を隠匿して全ては自分のシナリオ通りに破産者となったのですが、ここにきて敬天ブログに暴かれてしまったということです。

掲載当初は横井という弁護士も事実無根として反論していたものの、敬天ブログの連載を見ていった中で、手を引いたのかあるいは事実を知りながら代理人となったのでマズイとなったのか、あれ以来横井弁護士からの反応も全くないようです。

振り返ってみると、相当前からこのシナリオは作られていたことになります。

関係者は一体だれなのか。

警察に告発すべき事件であります。

8月の債権者集会での顔ぶれと野口の言い分を聞いてみたいものです。

言い訳すればするほど、偽りを続ければ続けるほど自分が追い込まれていくことを野口真紀はわかっていないのでしょうか。